

---

## 消費税の達人from弥生会計

### 運用ガイド

---

この度は、「消費税の達人from弥生会計」をご利用いただき誠にありがとうございます。  
ます。

「消費税の達人from弥生会計」は、弥生株式会社の「弥生会計」の会計データを  
「消費税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「消費  
税の達人from弥生会計」のインストール手順や操作手順について説明しています。



# 目次

<b>1.対応製品</b>	<b>3</b>
<b>2.動作環境</b>	<b>4</b>
<b>3.インストール手順</b>	<b>5</b>
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
<b>4.運用方法</b>	<b>11</b>
パターン①「弥生会計」と「消費税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②「弥生会計」と「消費税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
<b>5.操作手順</b>	<b>13</b>
パターン①「弥生会計」と「消費税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②「弥生会計」と「消費税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	18
<b>6.連動対象項目</b>	<b>23</b>
「弥生会計」から連動するデータ（連動元）	23
「消費税の達人」に連動するデータ（連動先）	24
[基礎データ（一般用）] 画面	25
[基礎データ（簡易課税用）] 画面	27
<b>7.アンインストール方法</b>	<b>29</b>
<b>8.著作権・免責等に関する注意事項</b>	<b>30</b>

## 1.対応製品

「消費税の達人from弥生会計」に対応するNTTデータの製品及び弥生の製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	消費税の達人 Professional Edition
	消費税の達人 Standard Edition
弥生対応製品	弥生会計 14 AE
	弥生会計 14 スタンダード
	弥生会計 14 プロフェッショナル
	弥生会計 14 プロフェッショナル 2 ユーザー
	弥生会計 14 ネットワーク
	やよいの青色申告 14

## 2.動作環境

「消費税の達人from弥生会計」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「弥生対応製品」と同様です。また、インストールにはハードディスクの空き容量が20MB必要です。



### 注意

- ・ 「消費税の達人from弥生会計」のプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「弥生対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- ・ データの取り込みを行うためには、「管理者の権限」が必要です。

## 3.インストール手順

「消費税の達人from弥生会計」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と、「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



### 注意

Microsoft Windows 8/7/Vistaでは、インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

### パターン①

#### 「達人Cube」からアップデートする場合

### 1. 「達人Cube」にログインし、拡張機能メニュー[アップデート]をクリックします。

The screenshot shows the '達人Cube' application window. The left sidebar contains a menu with 'アップデート' (Update) highlighted. The main area displays a calendar for '平成XX年XX月' and a 'スケジュール' (Schedule) table. The table has columns for days of the week and dates, with some dates highlighted in red. A '印刷 (P)' (Print) button is visible at the bottom right.

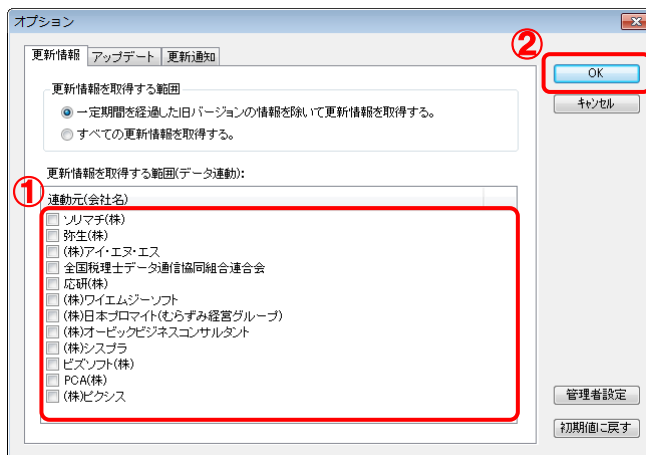
「アップデート」画面が表示されます。

## 2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

## 3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]にチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



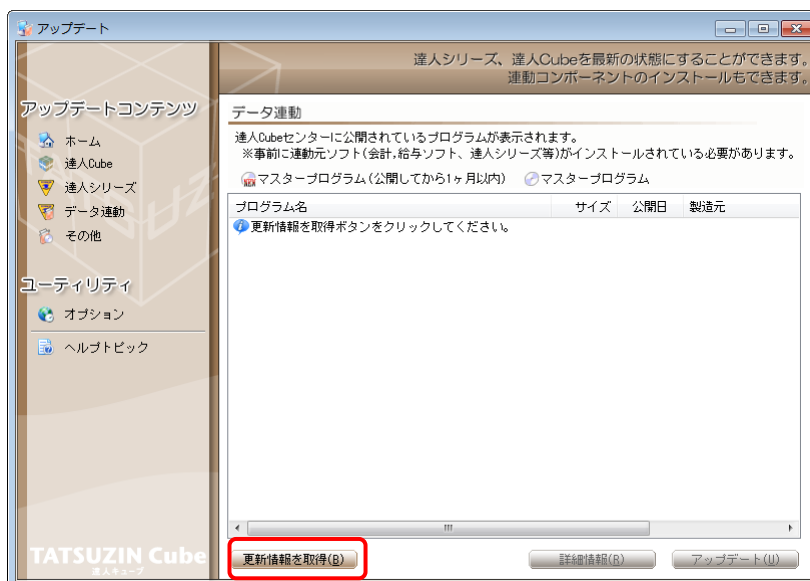
[アップデート] 画面に戻ります。

## 4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



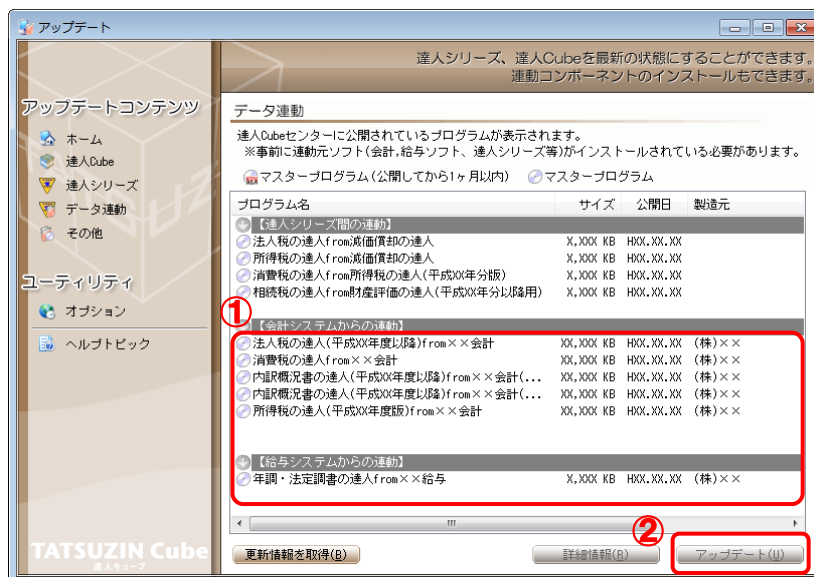
[データ連動] 画面が表示されます。

## 5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[弥生シリーズセットアップ] 画面が表示されます。

7. [インストール開始]ボタンをクリックします。

[使用許諾契約] 画面が表示されます。

8. 使用許諾契約書の内容を確認し、同意する場合は[使用許諾契約の条項に同意します。]にチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の選択] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

[プログラムをインストールする準備ができました] 画面が表示されます。

10. [インストール]ボタンをクリックします。

インストールが開始します。

11. [弥生シリーズセットアップ]画面に戻ったら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「消費税の達人from弥生会計」のインストールは終了です。



## パターン②

## 「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトのページ  
(<http://www.tatsuzin.info/rendousoft/>)を開きます。

The screenshot shows the website interface for '連動会計・給与ソフト'. The main content area features a diagram titled '会計ソフト' (Accounting Software) and '給与ソフト' (Payroll Software) with numbered arrows indicating data flow. Below the diagram is a table with columns for '連動元' (Link Source), '連動先' (Link Destination), and '連動する内容' (Link Content).

連動元	連動先	連動する内容
会計ソフト	① 法人税の連入	会計ソフトで作成された決算書データを取り込み、電子申告用決算書を作成できます。
	② 減価償却の連入	会計ソフトに登録されている減価償却資産のデータを取り込みます。
	③ 消費税の連入	会計ソフトで計算した、課税売上、非課税売上、課税仕入、非課税仕入などの集計金額を取り込み、消費税申告書を作成できます。
	④ 内訳帳況書の連入	会計ソフトの勘定科目名、補助科目名、各科目の決算残高、補助科目残高を取り込み、「勘定科目内訳明細書」を作成できます。また、会計ソフトの仕訳データを取り込み、「法人事業概況説明書」を作成できます。
	⑤ 所得税の連入	会計ソフトの仕訳データを取り込み、「青色申告決算書」や「収支内訳書」を作成できます。
給与ソフト	⑥ 年調・法定調書の連入	給与ソフトの社員データ、給与・賞与データを取り込み、一人別給与簿や扶養控除等申告書を作成できます。
減価償却の連入	⑦ 法人税の連入	「減価償却の連入」で作成された償却費計算データを取り込み、法人税別表十六届連減額書を作成できます。
	⑧ 所得税の連入	「減価償却の連入」で作成された減価償却資産のデータを取り込み、「青色申告決算書」(2ページ)や「収支内訳書」(2ページ)を作成できます。
所得税の連入	⑨ 所得税の連入	「所得税の連入」で作成された決算データを取り込み、「連動税引金額計算表」、「課税

2. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

3. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。

[ファイルのダウンロード]画面が表示されます。

4. [保存]ボタンをクリックします。

[名前を付けて保存]画面が表示されます。

5. [保存する場所]を指定して、[保存]ボタンをクリックします。

[保存する場所]に指定した場所にファイルがダウンロードされます。

- 6.** 手順5.でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。  
[弥生シリーズセットアップ] 画面が表示されます。
- 7.** [インストール開始]ボタンをクリックします。  
[使用許諾契約] 画面が表示されます。
- 8.** 使用許諾契約書の内容を確認し、同意する場合は[使用許諾契約の条項に同意します。]にチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。  
[インストール先の選択] 画面が表示されます。
- 9.** [次へ]ボタンをクリックします。  
[プログラムをインストールする準備ができました] 画面が表示されます。
- 10.** [インストール]ボタンをクリックします。  
インストールが開始します。
- 11.** [弥生シリーズセットアップ]画面に戻ったら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「消費税の達人from弥生会計」のインストールは終了です。

## 4.運用方法

「消費税の達人from弥生会計」は、「弥生会計」のデータから中間ファイルを作成します。  
データ取り込みの操作方法は、「弥生会計」と「消費税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

### パターン①

#### 「弥生会計」と「消費税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

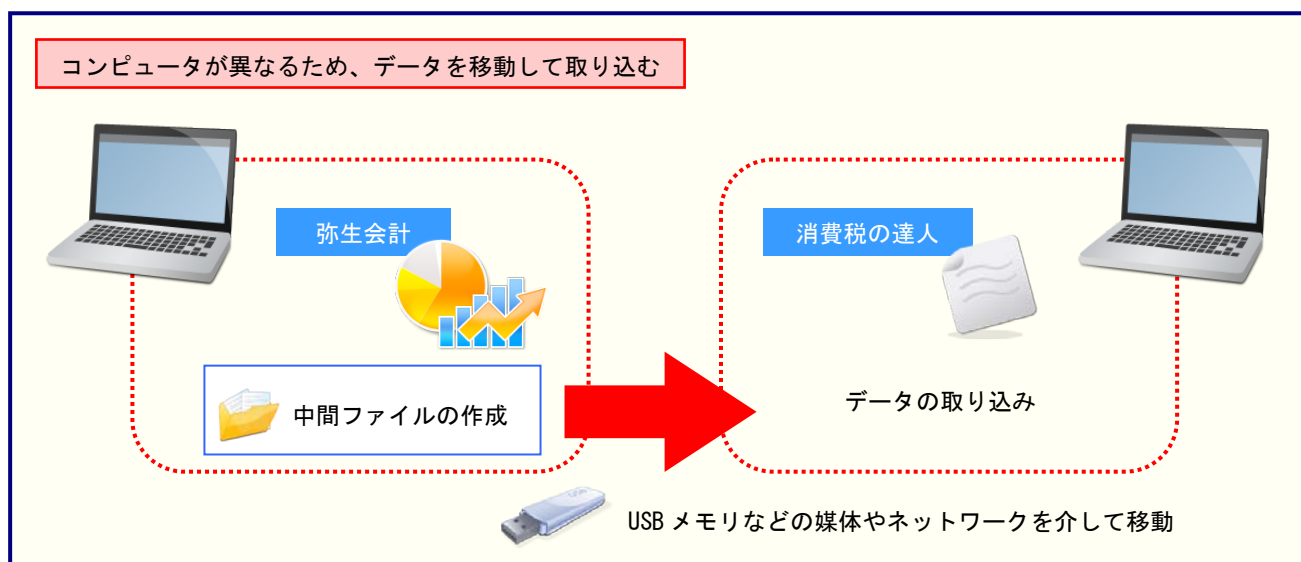
「消費税の達人from弥生会計」で作成された中間ファイルを直接「消費税の達人」に取り込みます。



## パターン②

## 「弥生会計」と「消費税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「弥生会計」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「消費税の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



## 5.操作手順

「消費税の達人from弥生会計」を使って、以下の手順で連動します。

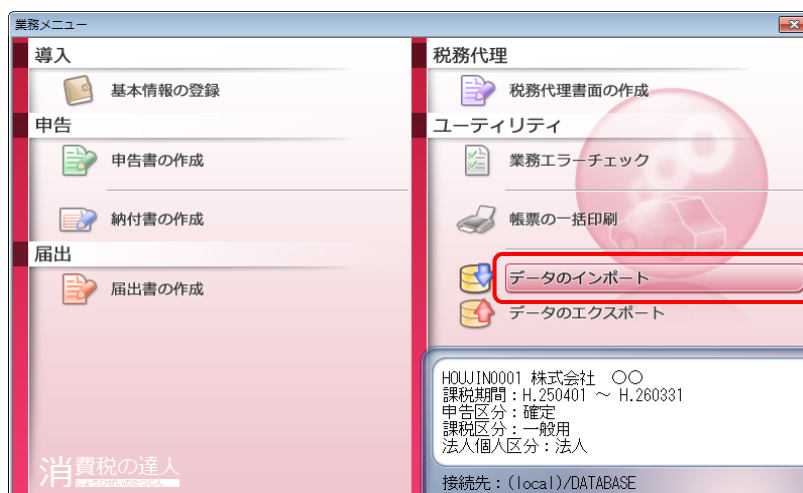
事前に「6.連動対象項目」(P.23)を必ずお読みください。

操作手順は、「弥生会計」と「消費税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

### パターン①

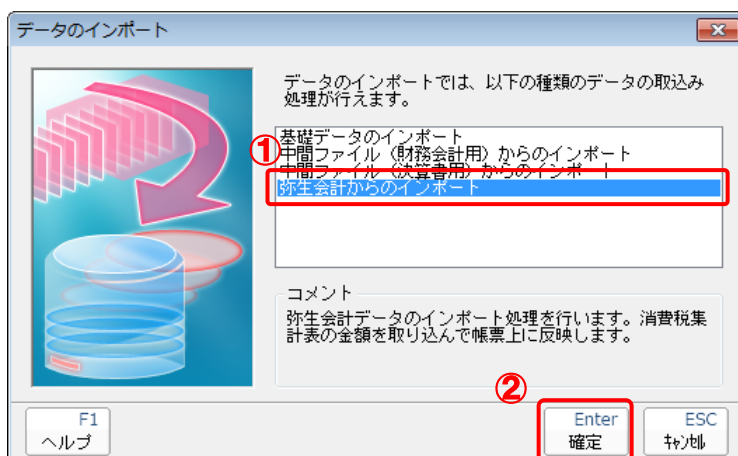
#### 「弥生会計」と「消費税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「消費税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



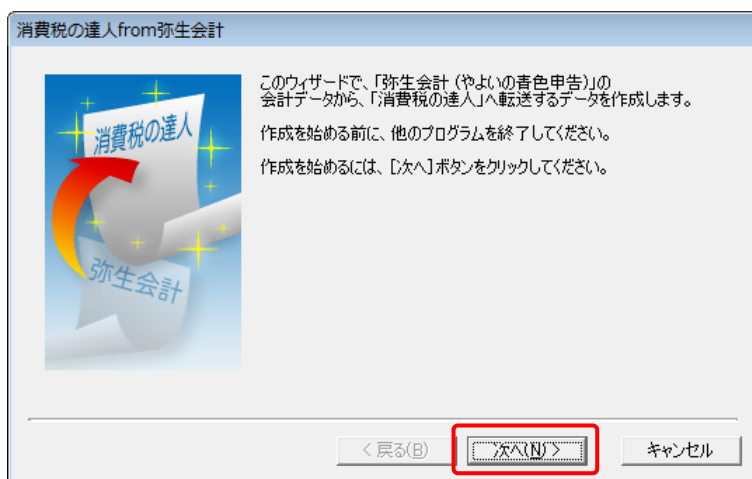
[データのインポート] 画面が表示されます。

## 2. [弥生会計からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



[消費税の達人from弥生会計] 画面が表示されます。

## 3. [次へ]ボタンをクリックします。



[データの選択] 画面が表示されます。

#### 4. 「消費税の達人」に取り込む「弥生会計」のデータをクリックして選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

消費税の達人from弥生会計

データの選択  
「消費税の達人」へ転送する事業所データを選択してください。

① 事業所データ	会計
〇〇 太郎(平成24年度)KD14	14
株式会社 〇〇(27期~29期)KD14	14

参照先(L)...

②

< 戻る(B) > [次へ(N) >] キャンセル

[処理年度を選択] 画面が表示されます。

※弥生会計 14 AEがインストールされている場合、弥生会計 14、弥生会計 13、弥生会計 12、弥生会計 11、弥生会計 10、弥生会計 09で作成された事業所データを選択することが可能です。

#### 5. 手順4.で選択したデータの処理年度をクリックして選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

消費税の達人from弥生会計

処理年度を選択  
「消費税の達人」へ転送する処理年度を選択してください。

① 処理年度を選択	会計期間
決算期	
第27期	H.23/04/01~H.24/03/31
第28期	H.24/04/01~H.25/03/31
第29期	H.25/04/01~H.26/03/31

②

< 戻る(B) > [次へ(N) >] キャンセル

[集計期間の設定] 画面が表示されます。

## 6. 「弥生会計」から出力するデータの集計期間を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

The screenshot shows a dialog box titled '消費税の達人from弥生会計' with the subtitle '集計期間の設定'. The main instruction is '① 集計期間を設定してください。' (Please set the summary period). Below this is a row of buttons labeled '期間(Q)' followed by numbers 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 1, 2, 3, and a '決' (Decide) button. A red box highlights this entire row. At the bottom of the dialog, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). A red box highlights the '次へ(N) >' button, with a circled '2' above it.

[転送データの作成] 画面が表示されます。

※画面は全期間を設定しています。

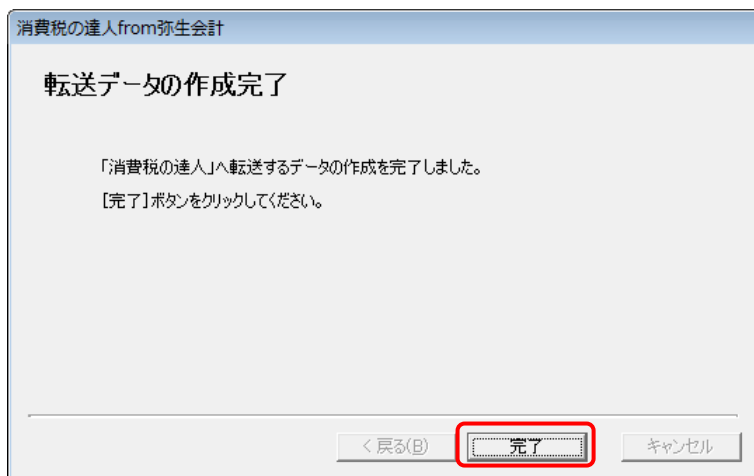
## 7. [作成開始]ボタンをクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled '消費税の達人from弥生会計' with the subtitle '転送データの作成'. The main instruction is '作成するデータの名称を入力してください。' (Please enter the name of the data to be created). There are two input fields: '場所:' (Location) with the value 'C:\Users\tatsuzin\AppData\Local\Temp#' and '名称(N):' (Name) with the value 'Sy13TEMP2'. A '参照(S)...' (Browse...) button is next to the name field. Below the fields is the instruction: '[作成開始]ボタンをクリックすると、「消費税の達人」へ転送するデータを作成します。' (Clicking the [Start Creation] button creates data to be transferred to '消費税の達人'). At the bottom, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '作成開始' (Start Creation), and 'キャンセル' (Cancel). A red box highlights the '作成開始' button.

[転送データの作成完了] 画面が表示されます。

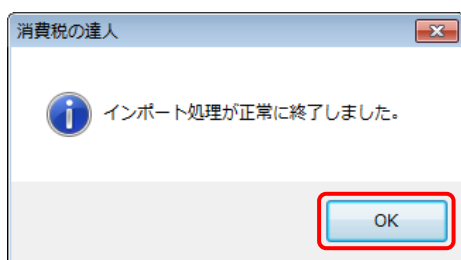


## 8. [完了]ボタンをクリックします。



完了画面が表示されます。

## 9. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「消費税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは終了です。

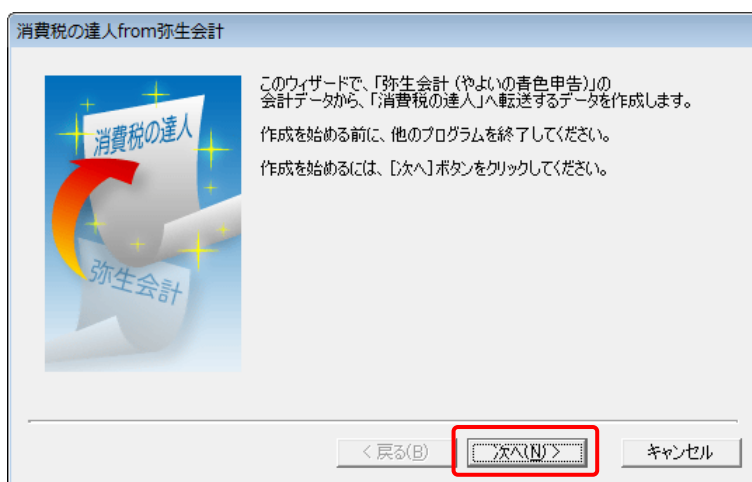
## パターン②

## 「弥生会計」と「消費税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]ー[達人シリーズ]ー[連動コンポーネント]ー「消費税の達人from弥生会計」をクリックします。

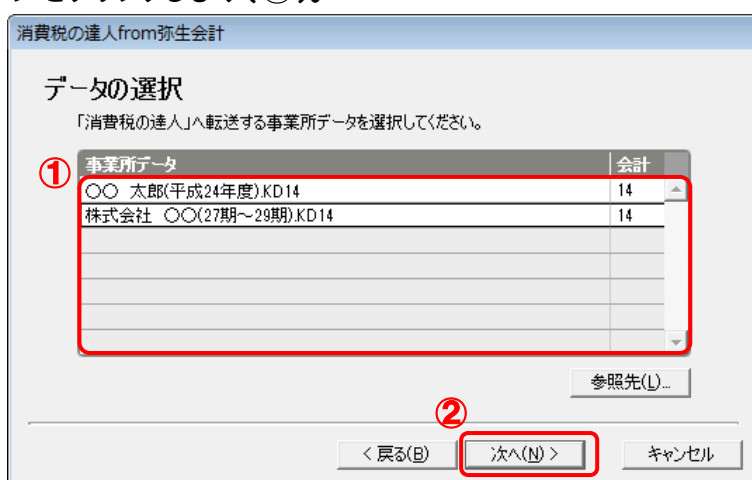
[消費税の達人from弥生会計] 画面が表示されます。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



[データの選択] 画面が表示されます。

3. 「消費税の達人」に取り込む「弥生会計」のデータをクリックして選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



[処理年度の選択] 画面が表示されます。

※弥生会計 14 AEがインストールされている場合、弥生会計 14、弥生会計 13、弥生会計 12、弥生会計 11、弥生会計 10、弥生会計 09で作成された事業所データを選択することが可能です。

4. 手順3.で選択したデータの処理年度をクリックして選択し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

消費税の達人from弥生会計

処理年度を選択  
「消費税の達人」へ転送する処理年度を選択してください。

① 処理年度を選択

決算期	会計期間
第27期	H.23/04/01~H.24/03/31
第28期	H.24/04/01~H.25/03/31
第29期	H.25/04/01~H.26/03/31

②

<戻る(B) [次へ(N)]> キャンセル

[集計期間の設定] 画面が表示されます。

5. 「弥生会計」から出力するデータの集計期間を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

消費税の達人from弥生会計

集計期間の設定

① 集計期間を設定してください。

期間(O) 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 決

②

<戻る(B) [次へ(N)]> キャンセル

[転送データの作成] 画面が表示されます。

※画面は全期間を設定しています。

## 6. [場所]と[名称]を確認して(①)、[作成開始]ボタンをクリックします(②)。

[転送データの作成完了] 画面が表示されます。

※画面の[場所]の初期値はOSにより異なります。[C:\Users¥(ユーザー名)\Documents]

または [C:\Documents and Settings¥(ユーザー名)\My Documents] です。

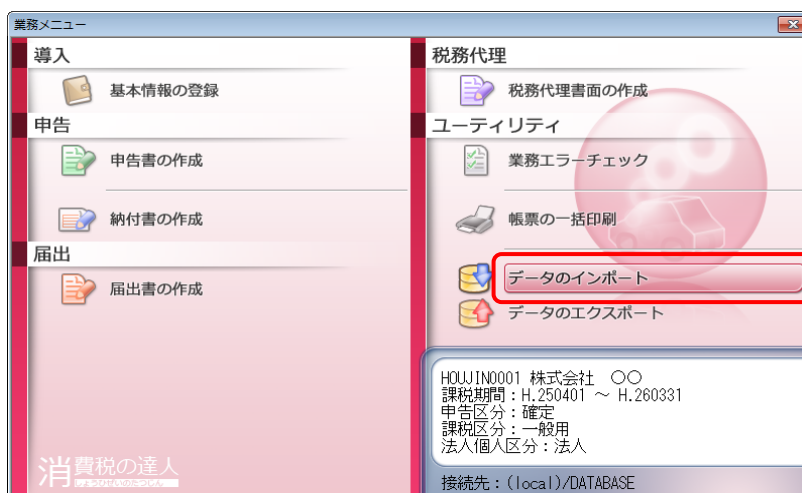
※ [参照] ボタンをクリックして表示される画面から変更できます。

## 7. [完了]ボタンをクリックします。

手順6.で指定した [場所] に、中間ファイルが作成されます。

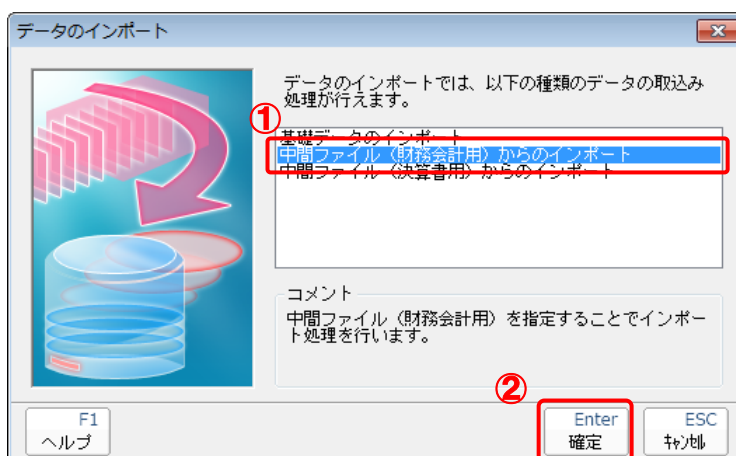
## 8. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「消費税の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

9. 「消費税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー [データのインポート] をクリックします。



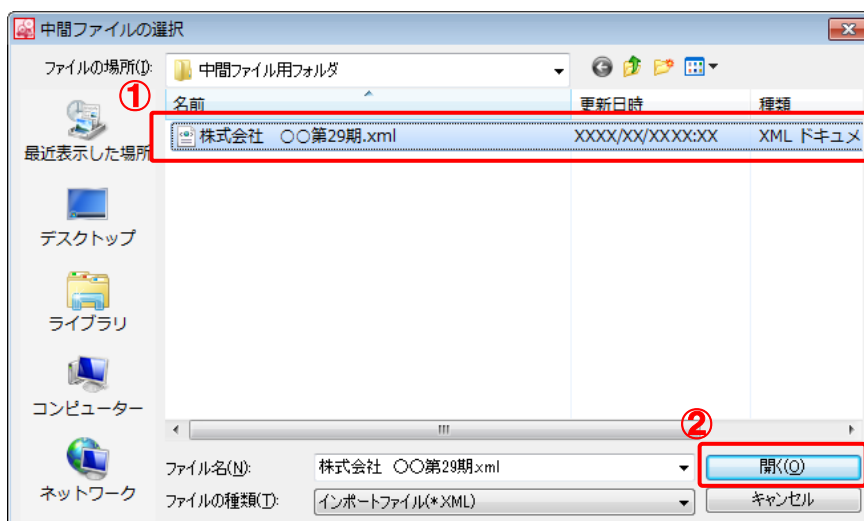
[データのインポート] 画面が表示されます。

10. [中間ファイル(財務会計用)からのインポート] をクリックして選択し(①)、[確定] ボタンをクリックします(②)。



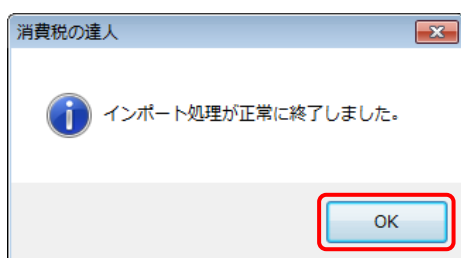
[データインポート] 画面が表示されます。

## 11. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

## 12. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは終了です。

## 6.連動対象項目

「消費税の達人from弥生会計」では、「弥生会計」の消費税集計表よりデータを取り込みます。

### 「弥生会計」から連動するデータ(連動元)

「弥生会計」からはメニューバー [集計] - [消費税集計表] - [消費税集計表] のデータが連動されます。

The screenshot shows the '弥生会計 プロフェッショナル' software interface. A red arrow points from the '集計' menu to '消費税集計表(S)', which then points to the '消費税集計表' window. The window displays a table with the following data:

		外税	内税	別記	税込	合計
売上	本体	0	137,742,003	154,562,250		292,304,253
	消費税	0	6,886,931	7,494,163		14,381,094
小計		0	144,628,934	162,056,413		306,685,347
対面の返還	本体	0	0	0		0
	消費税	0	0	0		0
小計		0	0	0		0
課税		0	144,628,934	162,056,413		306,685,347
貸倒 課税分	本体	0	0	0		0
	消費税	0	0	0		0
計		0	0	0		0
貸倒回収	本体	0	0	0		0
	消費税	0	0	0		0
計		0	0	0		0
輸出	売上					0
	返還					0
非課税	売上					628,428
	返還					0
非課税資産	輸出					0
	返還					0
対象外売上						0
有価証券			5%相当			0
貸倒 輸出売上			譲渡額			0
貸倒 非課税売上						0
貸倒 非課税資産輸出						0

#### 注意

メニューバー [決算・申告] - [消費税申告書設定] - [申告基礎データ (\*\*用)] で表示される申告基礎データで「データ取込」を実施しても確認できます。(\*\*には、一般又は簡易課税が入ります。)

## 「消費税の達人」に連動するデータ(連動先)

「消費税の達人」に連動する内容は以下のとおりです。次ページ以降の各画面の網掛け部分が連動対象項目です。

### 一般用

[基礎データ] 画面

- ・売上（5%適用分）
- ・仕入（5%適用分）
- ・貸倒（5%適用分）

### 簡易課税用

[基礎データ] 画面

- ・売上（5%適用分）
- ・売上返還（5%適用分）
- ・貸倒（5%適用分）



### 注意

- ・ 3%分、「仕入控除税額に関する明細書（法人用）」、「仕入控除税額に関する明細書（個人事業者用）」は、連動対象外です。
- ・ 一般用 [仕入（5%適用分）] - [仮払消費税] の連動箇所は、「弥生会計側」の計算結果に1.25倍（小数点以下切り上げ）して出力します。



[基礎データ(一般用)]画面

📄 売上 (5%適用分)

基礎データ (一般用)

売上(5%適用分) | 仕入(5%適用分) | 貸倒(5%適用分)

項目	税抜経理方式の場合		税込経理方式の場合
	本体価額 (税抜)	仮受消費税	税込価額
課税売上	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
免税売上 (輸出取引等)	<input type="text"/>		
非課税売上・有価証券	<input type="text"/>		
非課税売上・有価証券以外	<input type="text"/>		
非課税資産の輸出等	<input type="text"/>		
不課税売上 (課税対象外)	<input type="text"/>		
課税売上に係る対価の返還	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
免税売上に係る対価の返還	<input type="text"/>		
非課税売上に係る対価の返還	<input type="text"/>		
非課税資産の輸出等の返還	<input type="text"/>		

(注) 経理方式が混在している場合は、税抜経理方式と税込経理方式のそれぞれに金額を入力してください。

F1 ヘルプ  
F9 印刷  
Ctrl+Enter 確定  
ESC キャンセル

📄 仕入 (5%適用分)

基礎データ (一般用)

売上(5%適用分) | 仕入(5%適用分) | 貸倒(5%適用分)

区分	項目	税抜経理方式の場合		税込経理方式の場合
		本体価額 (税抜)	仮払消費税	税込価額
仕入	課税売上対応	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	非課税売上対応	<input type="text"/>		
	共通売上対応	<input type="text"/>		
輸入仕入	課税売上対応		<input type="text"/>	
	非課税売上対応		<input type="text"/>	
	共通売上対応		<input type="text"/>	
	非課税仕入	<input type="text"/>		
仕入返還	課税売上対応	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	非課税売上対応	<input type="text"/>		
	共通売上対応	<input type="text"/>		
輸入仕入返還	課税売上対応		<input type="text"/>	
	非課税売上対応		<input type="text"/>	
	共通売上対応		<input type="text"/>	

(注) 経理方式が混在している場合は、税抜経理方式と税込経理方式のそれぞれに金額を入力してください。

F1 ヘルプ  
F9 印刷  
Ctrl+Enter 確定  
ESC キャンセル

## 貸倒（5%適用分）

基礎データ（一般用）

売上(5%適用分) 仕入(5%適用分) 貸倒(5%適用分)

項目	税抜経理方式の場合		税込経理方式の場合
	本体価額（税抜）	仮受消費税	税込価額
貸倒額			
貸倒回収金額			

ヘルプ  
印刷  
Ctrl+Enter  
確定  
ESC  
キャンセル

(注) 経理方式が混在している場合は、税抜経理方式と税込経理方式のそれぞれに金額を入力してください。

## [基礎データ(簡易課税用)]画面

## 売上 (5%適用分)

基礎データ (簡易課税用)

売上(5%適用分) 売上返還(5%適用分) 貸倒(5%適用分)

項目	税抜経理方式の場合		税込経理方式の場合
	本体価額 (税抜)	仮受消費税	税込価額
課税売上	第1種事業		
	第2種事業		
	第3種事業		
	第4種事業		
	第5種事業		
	事業区分「0」		
課税売上 計			
免税売上 (輸出取引等)			

(注) 経理方式が混在している場合は、税抜経理方式と税込経理方式のそれぞれに金額を入力してください。

事業区分「0」の加算先指定

自動選択を指定した場合は、登録されている事業区分でみなし仕入率の一番小さい事業区分に加算されます。ただし、事業区分「0」にしか金額が登録されていない場合は、第5種事業に加算します。

自動加算

F1 ヘルプ  
F9 印刷  
Ctrl+Enter 確定  
ESC キャンセル

## 売上返還 (5%適用分)

基礎データ (簡易課税用)

売上(5%適用分) 売上返還(5%適用分) 貸倒(5%適用分)

項目	税抜経理方式の場合		税込経理方式の場合
	本体価額 (税抜)	仮受消費税	税込価額
課税売上返還	第1種事業		
	第2種事業		
	第3種事業		
	第4種事業		
	第5種事業		
	事業区分「0」		
課税売上に係る対価の返還 計			
免税売上に係る対価の返還			

(注) 経理方式が混在している場合は、税抜経理方式と税込経理方式のそれぞれに金額を入力してください。

事業区分「0」の加算先指定

自動選択を指定した場合は、登録されている事業区分でみなし仕入率の一番小さい事業区分に加算されます。ただし、事業区分「0」にしか金額が登録されていない場合は、第5種事業に加算します。

自動加算

F1 ヘルプ  
F9 印刷  
Ctrl+Enter 確定  
ESC キャンセル

## 貸倒（5%適用分）

基礎データ（簡易課税用）

売上(5%適用分) 売上返還(5%適用分) 貸倒(5%適用分)

項目	税抜経理方式の場合		税込経理方式の場合
	本体価額（税抜）	仮受消費税	税込価額
貸倒額			
貸倒回収金額			

(注) 経理方式が混在している場合は、税抜経理方式と税込経理方式のそれぞれに金額を入力してください。

事業区分「0」の加算先指定

自動選択を指定した場合は、登録されている事業区分でみなし仕入率の一番小さい事業区分に加算されます。ただし、事業区分「0」にしか金額が登録されていない場合は、第5種事業に加算します。

自動加算

F1 ヘルプ  
F9 印刷  
Ctrl+Enter 確定  
ESC キャンセル

## 7.アンインストール方法

「消費税の達人from弥生会計」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



### 注意

Microsoft Windows 8/7/Vistaでは、アンインストール作業中に [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されることがあります。その場合は [はい] ボタンをクリックして作業を進めてください (必要に応じてパスワードを入力します)。

- 1.** Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。  
[コントロールパネル] 画面が表示されます。
- 2.** [プログラムのアンインストール]をクリックします。  
[プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。
- 3.** [消費税の達人from弥生会計]をクリックして選択し、[変更]ボタンをクリックします。  
[InstallShield Wizard] 画面が表示されます。
- 4.** [次へ]ボタンをクリックします。  
[プログラムの保守] 画面が表示されます。
- 5.** [削除]を選択した状態で、[次へ]ボタンをクリックします。  
確認画面が表示されます。
- 6.** [削除]ボタンをクリックします。  
アンインストールが開始されます。
- 7.** アンインストールの完了画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「消費税の達人from弥生会計」のアンインストールは終了です。

## 8.著作権・免責等に関する注意事項

『弥生』は弥生株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista、SQL Server、Internet Explorer、Outlook、Excel は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe Reader、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載された会社名および製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

本文中、®マークは明記しておりません。

使用許諾契約書に関しては[こちら](#)をご覧ください。



---

**消費税の達人from弥生会計  
運用ガイド**

平成25年10月4日初版

---